

公共事業事前評価箇所調書(平成25年度予算要望)

所管課:道路街路課 担当班:企画調整班

事業名	県道20号線道路新設事業(泡瀬工区)	事業区分	一般県道 道路新設	事業主体	沖縄県
事業箇所	沖縄市比屋根地先				
事業の諸元	橋梁 L=0.9km W=22m				
事業の概要	<p>一般県道20号線は、中城湾港泡瀬地区から沖縄市上地に至る延長約7kmの道路であり、沖縄市の東海岸地域と中心市街地を結ぶ人流・物流の幹線道路として重要な役割を担っている。このうち、泡瀬人工島へのアクセス道路として約0.9kmを4車線で新設するものである。</p>				
事業の必要性・効果等	<p>〈必要性等〉 中城湾港泡瀬地区において、スポーツを中心とした商業や宿泊、海洋レジャーなどを展開するスポーツコンベンション拠点の形成を図る目的で港湾施設等の整備を行っているところである。埋立地の位置については、干潟等の自然環境への影響を極力抑える計画とし、既存の海岸線から沖合に出した出島形式とした。そのため、人工島へのアクセス道路が必要となる。</p> <p>〈効果等〉 沖縄本島中部東海岸地域の活性化を図るための経済振興策に繋がる。</p>				
事業期間	事業採択	平成25年度	完了(予定)	平成32年度	
全体事業費	120億円	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<p>本事業は沖縄21世紀ビジョン基本計画に位置付けられている。また、平成23年3月の中城湾港湾計画一部変更において臨港道路と県道の重複区間として位置付けられている。</p>				
環境への配慮	<p>本事業の全区間を橋梁形式とすることで、潮流への影響を最小限に留め、干潟やトカゲハゼ等の生物多様性の保全に配慮する。</p>				
関係する地方公共団体等の意見	<p>県道20号線(泡瀬工区)について、沖縄市から早期整備の要請がある。</p>				
概要図(位置図)					